

甘くておいしい、大きな落花生 おおまさり(茹で落花生)

さまざまな農産物が袖ケ浦の自慢。なかでもイチオシは落花生です。いろいろな種類がありますが、ぜひ食べてもらいたいのが「おおまさり」という品種。一番の特徴はその大きさ。普通の落花生の2倍ぐらいあります。だからといって大味というわけではなく、甘みもあってとってもおいしい! 茹で落花生として売られているので、見つけたらぜひ試してください。



これがおおまさり



袖ケ浦の海岸沿いにはたくさんの工場があります。観光には無関係なように思えますが、これが夜になると一変。さまざまな光と無機質な構造物を作る造形は、なんとも言えない不思議な美しさがあります。工場群を見晴らす市内の丘の上から、あるいは工場に近づいて風景を眺めてみましょう。

工場の夜景

人工物が作りだす妖しく美しい風景

今も続く農作物を占う神事 筒粥神事

毎年1月、飽富神社と国勝神社で昔から行われている行事。煮たてた粥に葦の束を入れ、その葦の筒のなかに入った粥の分量でその年の農作物の作柄を占う神事です。冷水で禊(みそぎ)をした若者が、交代で板と棒をこすり合わせて火を起こし、その火で粥を炊きます。

■飽富神社 厨飯富2863 MAP 0438-62-3744
■国勝神社 厨岩井464 MAP 0438-62-3744
問い合わせ: 袖ケ浦市生涯学習課



晩秋になると袖ケ浦の畑に不思議なものが出現します。積み上がった草に帽子をかぶせたようなもの。これは「ポッチ」と呼ばれるもので、収穫後の落花生を自然乾燥させるためにまとめたものです。今は青いビニールシートを上かけるところが多いのですが、袖ケ浦では今でも昔と同じ葦をかぶせているところが多いようです。

ポッチってなあに?

袖ケ浦の冬の風物詩

小櫃川を泳ぐたくさんの鯉のぼり 山中区 大空に鯉のぼりを揚げる会

毎年ゴールデンウィークの頃、市内を流れる小櫃川の土手にワイヤーを張り、そこにたくさんの鯉のぼりを泳がせるイベントです。その数は250匹。春風を一杯に吸い込んだたくさんの鯉のぼりが風に泳ぐ様は壮観です! 場所は館山道木更津北IC下りですぐ近く。

■山中区 大空に鯉のぼりを揚げる会
問い合わせ: 袖ケ浦市観光協会 0438-62-3436
MAP 0438-62-3436



ドイツ村の東、昔ながらの里山の風景が残る一角に真光寺というお寺があります。ここが主催する上総自然学校では里山再生を目指すプロジェクトが行われており(→P.15)、近くの棚田で作られた減農薬米を販売しています。田植えから稲刈りまで、人の手によって行われた本当の手作りのお米です。通信販売もやっています。

■上総自然学校(曹洞宗真光寺)
0438-75-7414 厨川原井634
http://www.shinko-ji.jp/ MAP 0438-75-7414

上総自然学校の 里山米

手作りの昔ながらのお米を味わう



袖ケ浦でホテルが見られます 幽谷地区のホテル

きれいな水の流れがないと見ることができないホテル。市内の東にある市立平岡小学校幽谷分校周辺は、今では珍しいホテルが見られるエリア。学校では観察、飼育、放流の活動が行われていて、まだ残る豊かな自然の保護に力を入れています。ホテルが見られるのは6~7月。

問い合わせ: 平岡小学校幽谷分校 0438-75-2110 MAP 0438-75-2110



袖しが浦の菜(写真) / ガウラサンド
【大原軒】
0438-64-0604 厨蔵波台4-1-12 09:00~19:00 厨水曜 http://ooharaken.gko.jp/ MAP 0438-64-0604



袖ケ浦名物最中
【奈良輪豊月堂】
0438-62-2109 厨坂戸市場1352-2 08:00~18:00 厨水曜 http://members3.jcom.home.ne.jp/hougetsu/ MAP 0438-62-2109

袖ケ浦市特産推奨品って何?

袖ケ浦の観光協会と商工会では、市のお土産品にふさわしい商品として特産推奨品を認定しています。推奨品は郷土の和菓子・酪農家のアイスクリームやチーズケーキ、地元特産のジャムやはちみつ、落花生などそれぞれ魅力的なもののばかり。各店舗や袖ケ浦市農畜産物直売所「ゆりの里」などで買い求めいただけます。詳しくは観光協会ホームページをご覧ください。

http://sodegaura-kanko.org/



たまご拾いができます たまごらんど (多摩エッグ袖ケ浦農場)

農業や酪農がさかんな袖ケ浦には、養鶏場もあります。そのひとつであるたまごらんど(多摩エッグ袖ケ浦農場)では、生みだした新鮮な卵を、自分の手で拾うことができます。卵1個32円。アローカナという種類の鶏が産む珍しい青い卵は1個50円です。

0438-75-3176 厨林563 MAP 0438-75-3176

産みだして
どうぞ!



袖ケ浦市農畜産物直売所「ゆりの里」で甘い香りを漂わせているのが、「みつばちの家」ブースの大判焼「ガウラ焼」。つぶあん、クリームその他、期間限定のものもあり、どれもほんのりとした上品な甘さです。



ガウラ焼

地元産のはちみつをたっぷり使った



50メートルプールでおもいきり泳げる 臨海スポーツセンターのプール

長浦駅のすぐそばの、誰でも利用できるスポーツ施設です。体育館やトレーニングルームを備えていますが、おすすめはプール。ここには50メートル8コース(歩行用浅部2コース)と幼児用プールがあります。温水なので一年中泳ぐことができます。プール利用料は、一般510円、高校生以下210円、トレーニングルームの利用料は、1回2時間まで450円。

■袖ケ浦市臨海スポーツセンター 0438-63-2711 厨長浦1-57
http://www.fep0294.co.jp/sodegaura/index.htm MAP 0438-63-2711

東京湾の向こうに見える日本一の山

袖ケ浦海浜公園から見る富士山

工場地帯の外れにあって、東京湾に面した袖ケ浦海浜公園は、知る人ぞ知る富士山を眺めるスポット。天気の良い日にはアクアラインの橋の向こう側に富士山の姿を見ることができます。春分の少し前、秋分の少しあと、運がよければ富士山に太陽が沈む「ダイヤモンド富士」を見ることができるかも。

MAP 0438-63-2711



袖ケ浦駅のリニューアル



三井アウトレットパーク木更津へは、最寄駅であるJR袖ケ浦駅からの路線バスがとても便利。まちとまち、人と人をつなぐ“輪”をイメージした円形デザインの新駅舎は、海側に生まれた新しいまちに合わせてリニューアルしました。

実は隠れた茶どころなんです 袖ケ浦のお茶

いろいろな農産物の陰に隠れてあまり目立ちませんが、市内ではおいしいお茶が生産されています。温暖な気候の袖ケ浦では、下泉地区と川原井地区に3か所、お茶の工場があります。ゆりの里(→P.4)などにも置いてありますので、見つけたらぜひ手に取ってみてください。

■武井製茶工場 0438-75-5711 厨下泉851 09:00~19:00(冬期~18:00) 厨無休 http://www.takeiseicha.jp/ MAP 0438-75-5711
■福睦園(福原製茶) 0438-75-2341 厨下泉787 09:00~19:00(冬期~18:00) 厨不定休 http://www.fukumutsuen.com/ MAP 0438-75-2341
■山本製茶工場 0438-75-2816 厨川原井1790 09:00~17:00 厨不定休 MAP 0438-75-2816

